

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 みどりのき

公表日 R8年3月1日

利用児童数 17

回収数 13

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
		1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10	3			・年齢の大きな子にとって狭くないか？
環境・体制整備	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	9	2	2		・何人に対して1人なのか？ ・様子を聞いてもすぐに答えられなかった ・職員不足のため利用日数を減らされた ・月毎の申込書の提出で参加人数を把握しており適切であると思います。	・当事業所では法令基準（児童10名に対し職員2名以上）を遵守し、さらに手厚い支援のため常時プラス1名以上の配置を基本としております。申込書による事前把握についても、引き続き適切な人員配置の根拠として活用していきます。 ・「お子様の様子をすぐに答えられなかった」点については、職員間の情報共有不足が原因であり、深く反省しております。今後は活動後の申し送り時間を強化し、どの職員でもその日の様子を具体的にお伝えできるよう徹底いたします。 ・人員不足により利用日数のご希望に沿えず、多大なるご不便をおかけし深くお詫び申し上げます。現在は支援の質と安全確保を最優先とした定員設定を行っております。今後は採用活動のさらなる強化と並行し業務効率化を図ることで、一人でも多くのお子様を安定して受け入れられる体制の整備に努めます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	12			1	・季節やイベントに合わせた装飾がされていて季節感が味わえて良いと思う	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	12	1			・まめに掃除してくださっているのを見かけます。とても清潔な環境だと思います。	
	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10	1	1	1	・どの職員さんも子供一人ひとりをよく見て適切な支援が出来ていると思う。	
適切な支援の提供	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	10			3		毎月発行しているお便りや事業所内の掲示物において、プログラムのねらいと実際の活動風景（写真等）を紐づけて紹介するなど、支援内容の透明性を高める取り組みを強化してまいります。
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12		1		子供の特性をよく理解してくださっていると思う。	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12			1	放デイのみならず実習時の課題も全職員さんと共有して支援してくださっていると思う。	

	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12	1			
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11	1	1		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4	1	5	3	安全面や感染症対策等の観点から、外部機関との大規模な交流が制限されている面もございますが、今後は近隣の公園での活動や、児童館の行事への参加など、地域社会と触れ合う機会を段階的に計画していく。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11	1			
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11			2	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	1	1	3	・キッズ通信のコラム等でも「なるほど」と思うことをわかりやすく示されていると思う。 ペアレント・トレーニング等の企画や外部研修の情報提供、家庭での関わりに役立つ資料配布などについて、お便りや掲示板だけでなく、面談等の機会を通じてより積極的かつ丁寧にご案内していく。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	11	1		1	ほとんど職員に会わない短時間の利用でもどのように過ごしていたかを伝えてもらえるので子供の現状を理解しやすい。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	10	1	1	1	保護者の都合を聞き入れ、しっかりと先につながる支援になるよう現状の事から未来に向けて必要な事等の話せる機会を設けてきている。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11		1	1	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5		4	4	・仕事をしている保護者も多いと思われるので、交流というのは難しいと思う。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9	1	1	2	定期的な面談やお便りなどを通じて、いつでも相談を受け付けていることや、苦情・要望の受付担当者を改めて明確に周知していきます。 些細なことでも保護者様が気兼ねなくお話しいただけるよう、日頃からのコミュニケーションを大切に、お申し出があった際には迅速かつ誠実に対応できる体制を維持・強化していく。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10	2		1	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	11	1		1	写真で活動の様子を見ることでどんな表情で過ごしているのかがわかる。聞いても教えてくれないので、通信は貴重な情報源です。
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11	1		1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11	1	1		感染症対応のお便りもわかりやすく記載されていた。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11	1		1	子供達も参加しての訓練が定期的に行われている。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11	1		1	事前に軽めの告知があるのは、パニックにならなくてよいと思う。

	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12	1			
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	12			1	・少しでも不安に感じると「行かない」となるが、一度も拒否せず利用している。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	12	1			・長期休暇中は毎日行きたがる。家にいるよりも楽しみが多い様子。 ・長期休み等、子供が飽きないようにどうすれば楽しい時を過ごせるかを考えてくれている。
	29	事業所の支援に満足していますか。	10	2	1		・通い始めて〇年。自分よりも年上だけでなく年下のお友達とも関わられるようになり本当に良い刺激を頂いて成長していきことができ有難い日々です。ご指導ご支援いつも暖かく嬉しく思っています。 ・急な予定変更にも柔軟に対応していただいてとてもありがたい。 ・クッキングクラブも回数が増え、とても喜んでいる。